



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2026/02/12

研究課題名	グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメイド治療法の開発
研究の対象	① 平成 26 年 1 月 29 日以降に当院でグリオーマの手術を実施され、本研究への試料提供に同意された方 ② 昭和 60 年 1 月 1 日以降から本研究開始日（平成 26 年 1 月 29 日）までに、当院においてグリオーマの治療を実施された方で、手術で摘出された腫瘍組織標本の残余および臨床情報の記録が残っている方
研究目的・方法	手術で摘出され、臨床上必要な検査に使用した残余のグリオーマ組織の一部をご提供いただき、腫瘍組織の遺伝子解析を実施して、各種の臨床情報、画像診断結果、病理診断結果等と治療効果との関連性を検討・特徴を解析します。診断、治療の向上に貢献する新しい診断方法と治療法を開発することを目的としています。 研究期間：平成 26 年 1 月 29 日～令和 13 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：基本情報（年齢、生年月日、性別、グリオーマ発生部位）・検体採取手術時の情報・治療内容と経過・放射線診断（CT・MRI 画像、PET 画像等）・血液検査・病理診断結果等試料：臨床上必要な検査に使用した残余のグリオーマ組織の一部
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	共同研究組織の名称 関西中枢神経腫瘍分子診断ネットワーク Kansai Molecular Diagnosis Network for CNS Tumors 研究代表者 金村米博（国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター・部長）
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20TEL：06-6312-1221 研究責任者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院脳神経外科戸田弘紀 研究代表者：国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター金村米博